

# 公募公告

下記のとおり公告します。

令和 8 年 2 月 2 日

支出負担行為担当官

福岡財務支局財務主幹 林 信裕

## 記

### 1. 公募に付する事項

令和 8 年公認会計士試験第 2 回短答式試験及び論文式試験並びに令和 9 年公認会計士試験第 1 回短答式試験の会場借上げ

### 2. 公募参加資格

- (1) 予算決算及び会計令第 70 条及び第 71 条の規定に該当しない者であること。
- (2) 国税及び地方税を完納していること。
- (3) 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であり、適正な契約の履行が確保される者であること。
- (4) 別紙「令和 8 年公認会計士試験第 2 回短答式試験及び論文式試験並びに令和 9 年公認会計士試験第 1 回短答式試験で使用する試験会場の公募について」記載のとおり実施される公認会計士試験において、「4. 公募する施設（試験会場）の条件」に適合する施設を提供できる者であること。

### 3. 応募申込み

#### (1) 応募期間

令和 8 年 2 月 2 日から令和 8 年 2 月 18 日（17 時必着）

#### (2) 応募方法

「令和 8 年公認会計士試験第 2 回短答式試験及び論文式試験並びに令和 9 年公認会計士試験第 1 回短答式試験で使用する試験会場の公募申請書」及び応募者の概要が分かるもの（企業概要等）を提出先まで郵送により提出すること。

応募は、別添公募申請書を使用し、「令和 8 年公認会計士試験第 2 回短答式試験」、「令和 8 年公認会計士試験論文式試験」、「令和 9 年公認会計士試験第 1 回短答式試験」の試験区分ごとに申請すること。

#### (3) 提出先

福岡財務支局理財部理財課 担当：藤田、角登

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 2-11-1 福岡合同庁舎本館 4 階

電話：092-411-5075

別紙 令和 8 年公認会計士試験第 2 回短答式試験及び論文式試験並びに令和 9 年  
公認会計士試験第 1 回短答式試験で使用する試験会場の公募について

福岡財務支局では、毎年、公認会計士試験の短答式試験を年 2 回、論文式試験を年 1 回実施しています。

つきましては、令和 8 年度のこれらの試験で使用するための試験会場を下記の内容で公募しますので、6. の応募要領に従ってご応募ください。

記

1. 試験実施日

令和 8 年度の試験実施日は、次のとおり予定しています。また、試験日の前日に試験実施のための準備を行います。

令和 8 年度 試験	試験実施日	借上げ予定日
(令和 8 年試験) 公認会計士試験第 2 回短答式試験 公認会計士試験論文式試験	令和 8 年 5 月 24 日 令和 8 年 8 月 21 日から 8 月 23 日	5 月 23 日から 24 日 8 月 20 日から 23 日
(令和 9 年試験) 公認会計士試験第 1 回短答式試験	令和 8 年 12 月 13 日	12 月 12 日から 13 日

採択企業・団体等には、試験実施日が確定した際に、当方から連絡します。

試験実施日の確定に伴い、会場使用日以外の予約はキャンセルとします。(無償)

2. 試験地

福岡財務支局で行う令和 8 年度中の試験の「試験地」は、福岡市（内）の見込みです。

3. 受験予定者数

受験予定者数は、その年の申込状況により変動します。

(参考)

・過去の短答式試験受験者数 (単位:人)

5 年 5 月	5 年 12 月	6 年 5 月	6 年 12 月	7 年 5 月	7 年 12 月
602	667	651	698	655	739

過去 3 ヶ年の平均 ; 669

・過去の論文式試験受験者数 (単位:人)

5 年	6 年	7 年
157	170	169

過去 3 ヶ年の平均 ; 165

受験予定者数は、いずれの試験も試験実施日の概ね1ヶ月前に確定します。

試験会場の規模は、最終的に確定した受験予定者数によることとさせていただきます。

受験予定者数が減少した場合は、確定に伴い試験会場及び試験室をキャンセルさせていただく場合があります。(無償)

#### 4. 公募する施設(試験会場)の条件

試験地である福岡市内に所在する施設で、次の条件を具備している施設とします。

##### (1) 収容可能人員

第2回短答式試験(5月)においては686名程度以上、論文式試験(8月)においては185名程度以上、第1回短答式試験(12月)においては799名程度以上を収容可能であることとし、受験者数の増加に応じて対応できる施設とします。

また、複数の公共交通機関が利用可能で、最寄り駅、バス停から会場まで徒歩(15分程度)可能な場所に立地する施設とします。

なお、収容可能人員は、「(2) 試験室の規模・規格」における「受験可能定員」に基づいて算出した人数とします。

##### (2) 試験室の規模・規格

試験室の規模は、1部屋当たりの受験可能定員(次のア・イの条件により算出した定員)を30名から150名程度を目安とし、試験官が受験者を十分監視できる環境で、受験可能定員分の机及び椅子が設置されていること。

なお、80人を超える試験室については、マイクが使用できる設備が整っていること。

ア カンニング等の不正行為を防止するため、受験者の配置は、隣の席との間隔を空けることとし、原則として、1人から3人使用の机では1席を使用し、4人以上使用の机の場合には両端の2席のみを使用することとします。

イ 試験官が受験者1人1人に問題等を容易に配付できる広さの通路が確保されていることとします。

ウ 黒板あるいはホワイトボードが備え付けられていることとします。

その他、不明な点は福岡財務支局理財課に相談することとします。

##### (3) 予備試験室

上記(2)の条件を充たした部屋2室を予備試験室として別途確保できること。ただし、受験可能定員については、2室合計で短答式試験においては50名程度以上、論文式試験においては20名程度以上を目安とします。

##### (4) 試験本部室

試験会場内に、試験室とは別に、各試験官の打合せ、試験関係資料の配付・回収等を行うための試験本部及び試験官控え室を1室必要とします。この場合、同室の定員については、短答式試験においては50名程度以上、論文式試験においては30名程度以上とします。また、試験本部室については、試験室への移動が容易であり、黒板あるいはホワイトボード、机等が備え付けられ、施錠ができることとします。

(5) 試験会場の環境

原則として、試験当日、同一会場で他の団体が実施する各種試験等と競合しないこととします。また、試験当日、近隣で騒音等試験の適正な実施に影響する行事や工事等がないことが望まれます。

(6) 利用時間

施設の利用時間は概ね次のとおりとします。

試験の種類	利用時間(試験当日の準備・後片付けを含む)
短答式試験	試験当日 7 時頃から 20 時頃
論文式試験	試験当日 7 時頃から 19 時 30 分頃
各試験の準備	試験日前日 13 時頃から 17 時頃

(7) 冷暖房設備

第 2 回短答式試験（5 月）及び論文式試験（8 月）においては冷房措置を、第 1 回短答式試験（12 月）においては暖房措置ができる施設とします。

(8) 身体障害者への対応

車椅子を利用する者の受験が可能な設備等がある建物とします。（身体障害者用のトイレがあること、机が車椅子を利用する者に対応していること等。試験室の位置によってはエレベーター、スロープ等があること。）

(9) その他

試験当日、地震、台風等の万一の場合には、使用時間の延長に応じられることとします。

また、冷暖房設備等施設のトラブルに対し、対応できる職員が試験当日に常駐していることとします。

5. 施設使用に係る借料の支払条件

施設使用後、適法な支払請求書を受理した日から 30 日以内に指定金融機関の口座に振り込むものとします。

6. 応募要領

(1) 公募期間

令和 8 年 2 月 2 日から令和 8 年 2 月 18 日(17 時必着)

(2) 応募方法

別添「公募申請書」及び応募者の概要がわかるもの（企業概要等）を下記【提出先・問い合わせ先】まで郵送でご提出ください。

【提出先・問い合わせ先】

〒812-0013

福岡市博多区博多駅東 2-11-1 福岡合同庁舎本館 4 階

福岡財務支局理財部理財課 担当：藤田、角登

電話：092-411-5075

7. その他

(1) 応募者について

応募者については、条件等についてあらためて審査を行うこととします。

(2) 契約者の決定について

応募者が複数いる場合は、一般競争入札を行います。一般競争入札では、予算決算及び会計令第 79 条の規定に基づいて作成された予定価格の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者として決定の上、契約手続を行うこととします。

なお、応募者が 1 者の場合は、その者と随意契約による契約手続を行うこととしますが、借料が公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある場合、また、予算上借用不能と見込まれる場合には、お断りすることもあります。

(3) 契約締結について

本契約は、令和 8 年度予算が成立し、予算の執行が可能となったときをもって契約締結日とします。

別添

受付番号

支出負担担行為担当官

福岡財務支局財務主幹 御中

令和 8 年公認会計士試験第 2 回短答式試験及び論文式試験並びに令和 9 年  
公認会計士試験第 1 回短答式試験で使用する試験会場の公募申請書

◎ 複数応募する場合は、1 件ごとに作成してください。

申請者	企業名・団体名		
	代表者役職・氏名		
	所在地		
	連絡担当者	氏名	
		役職	
		電話番号 (代表・直通)	
		メールアドレス	
応募内容	対象試験名 (応募申請する試験に○をつけてください。)		令和 8 年 第 2 回短答式試験 (試験日 5 月 24 日) 令和 8 年 論文式試験 (試験日 8 月 21 日から 8 月 23 日) 令和 9 年 第 1 回短答式試験 (試験日 12 月 13 日 )
	会場の名称		
	会場の所在地		
	最寄り駅 (最寄り駅からの所要時間)		
	会場全体の受験可能定員 (※)		
	使用可能試験室数		
	利用料金 (利用料金がわかる資料で可)		

※ 「4 公募する施設(試験会場)の条件」の「(2) 試験室の規模・規格」により算出する。